2018年度第2回　内部評価委員会・外部評価委員会結果

2019/3/1

研究テーマ（中間評価）５:適切　４:やや適切　３:普通　２:やや不適切　１:不適切

No.	テーマ	研究テーマ名	内部委員会評価	外部評価審議対象	外部委員会評価
1	1A	地震災害の軽減や復旧に関する研究	4	○	4
2	1B	津波災害の軽減や復旧に関する研究	4	○	4
3	1C	高潮・高波災害の軽減や復旧に関する研究	4	○	4
4	2A	国際競争力確保のための港湾や空港機能の強化に関する研究	3	○	3
5	2B	インフラのライフサイクルマネジメントに関する研究	4	○	4
6	2C	インフラの有効活用に関する研究	4	○	4
7	3A	海洋の開発と利用に関する研究	4	○	4
8	4A	沿岸生態系の保全や活用に関する研究	4	○	4
9	4B	沿岸地形の形成や維持に関する研究	4	○	4

研究実施項目（事前評価）５:非常に優れている　４:優れている　３:普通　２:やや劣る　１:劣る□

No.	テーマ	研究実施項目名	内部委員会評価	外部評価審議対象	外部委員会評価
1	1A	震源近傍強震動の予測手法の開発	4	○	4
2	1A	沿岸域施設の耐震性能早期発現のための対策技術開発	4		
3	1B	三次元漂流物シミュレーションモデルの開発と平面二次元モデルへの適用手法の検討	3	○	4
4	2A	コンテナターミナルシステムへのAI、ICT等新手法導入効果の評価手法の提案	3		
5	2B	海洋環境下におけるサステナブルマテリアルの適用性評価	4	○	4
6	2B	空港コンクリート舗装鉄網の設計施工面における効果の検討	3		
7	2B	海洋構造物の性能評価の高度化に向けた点検診断技術の導入・運用に関する検討	4		
8	2B	点検装置の作業外乱への対応技術の開発	4	○	4
9	2C	物理探査を用いた改良地盤の品質評価方法の開発	3	○	4
10	2C	桟橋の性能規定の高精細化のための桟橋構造の破壊過程の解明	3		
11	3A	孤立リーフ海域に適用可能な波浪制御技術に関する研究	3		
12	3A	洋上風力発電施設に働く波力算定法に関する研究	3		

13	3A	多様な変動荷重を受ける洋上風力発電施設の杭基礎の水平抵抗特性の解明（**特別研究：新規**）	4	○	4
14	4A	浅海域における二酸化炭素吸収速度と浸水抑制効果を予測する全球動態モデルの検証（**特別研究：新規**）	5	○	5
15	4A	減災と生態環境を両立する沿岸地形・地盤デザインの創成	4		
16	4A	アマモ場生態系の機能向上技術の開発	3		
17	4A	流動シミュレーションとデータ同化による沿岸域の流動の数値解析	3		
18	4A	次世代油濁対策技術の高度化に関する研究開発	3		
19	4B	気候変動に伴う全球的海浜地形変化予測手法の開発	4	○	4

研究実施項目（中間評価） 3：適切 2：修正が必要 1：不適切

No.	テーマ	研究実施項目名	内部委員会評価	外部評価審議対象	外部委員会評価
1	1A	最大級の地震に対する洋上風力発電設備・沿岸域構造物の耐震性能照査の技術開発（**特別研究：新規**）	修正必要	○	4 ※
2	1B	津波による構造物周辺の局所洗掘量の推定手法の構築	修正必要		
3	2B	海洋構造物の被覆防食工法における性能評価手法の開発	修正必要		
4	2B	過酷環境下における各種材料の耐久性評価	適切		
5	3A	次世代音響画像システムの開発	修正必要		
6	4A	河口域周辺での土砂輸送および航路・泊地への集積機構の解明	修正必要		

※ 外部評価委員会では事前評価同様 5段階評価で実施（4：優れている）

2019年度 特定萌芽的研究（新規応募）

No.	テーマ	研究実施項目名	内部委員会評価	外部評価審議対象	外部委員会評価
1	―	水中ドローンと3次元データを活用した海洋構造物の点検診断に関する検討	採択	○	4
2	―	海洋藻類付着によるコンクリートの耐久性向上に関する検討	不採択 ※		

※ 内部評価委員会結論「不採択：ただし、研究内容を再整理して改めて応募することを期待する。」